

ボランティア第2弾! 『こいのぼり祭り』ボランティア

◇5月4(土)・5日(日)の2日間、市民公園にて、明世地区まちづくり推進協議会が中心となった『こいのぼり祭り』が開催されました。

4日のオープニングには、『天神窯春祭り』に引き続き、ブラスバンドクラブの演奏から始まりました。お祭りを盛り上げる、スタートから勢いを生むために必要とされていることがよくわかります。

そして、ボランティアは、4日・5日の2日間合わせて21名。

その構成が、明世11名、土岐5名、日吉3名、釜戸2名と様々な地区から結集しています。日吉のお祭りの地区も同様、他地区からの参加があり、出身校区を超えたボランティア参加が当たり前になっていることが、素晴らしく、誇らしいことです。今後益々、北中校区全てを一括りとして、『わが地域』＝『わが故郷』となっていけば、とても素敵なことです。それぞれの地域の盛り上がりにつながります。

今回のボランティアでは、無料で配付するペットボトルにメッセージを描くこと、明世をアピールするための「インスタントフォトブース」のお手伝い等でした。

それぞれの場所には明世地区のまち協の方々、中学生の取組への指導や見届けをしてくださいました。明るく、優しく関わってくださり有難い限りでした。

最後に、今回初めて、ボランティア募集の意味・内容について、明世地区まちづくり推進協議会の柴田会長が、学校を訪れ、給食の時間に全校放送を使ってお話されました。地域の方からボランティアの内容について、直接話が聞けるというのは、とても価値あることだと思いました。

